

令和5年度後期学校評価について

令和6年2月26日
鯖江市鯖江東小学校

「自己の成長をめざし、仲間ともがんばる子」の育成

暦の上では春となりましたが、まだ寒い日が続きます。そんな中でも子供たちは毎日元気よく学校生活を送っています。昨年12月には、本校の教育活動についての評価をいただきありがとうございました。結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。皆様からいただいた評価やご意見を、今後の教育活動に生かしていきますので、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

A:よくできた B:たいへいできた
C:あまりできなかった D:できなかった

1 確かな学力

重点目標	児童	教師	保護者
主体的な学びに向けた授業づくり	授業で自分の意見を発したり、友達の見聞を聞いたりできた。 	児童が意欲をもって学ぶため、魅力ある課題や思考が深まる場の設定の工夫に努めた。 	お子様は、学ぶ意欲をもって、学習に取り組むことができている。
根拠を基にした話し合いの活性化	授業中、理由をもとに自分の考えを伝えることができた。 	児童が根拠をもって自分の考えを発表できるような授業づくりや授業の雰囲気づくりに努めた。 	
基礎基本の定着とICT活用との連携	授業で学習した内容が理解できた。 	基礎・基本の定着につながるようなUDの視点を入れた授業・ICTを活用した授業づくりに努めた。 	お子様は、学習内容を理解し、基礎的な知識が身についている。

・「主体的な学びに向けた授業づくり」「基礎基本の定着とICT活用との連携」については、教師、児童、保護者とも90%前後の達成率を示しており、今年度の成果と考えています。80%程度の達成であった「根拠を基にした話し合いの活性化」は、結論となる「自分の考え」をもち、その根拠となる「理由」を考え、それを相手に「伝える」という複合的な目標設定です。その話し合いを活性化させるには、その基盤となる「聞く」力の定着が重要です。これを来年度の課題とし、児童の力を育てていきます。

2 豊かな心

重点目標	児童	教師	保護者
規範意識と自己肯定感の育成	<p>時間やきまりを守ることができた。</p> <p>A 32% B 52% C 14% D 2%</p>	<p>学校内外の規則を守るように指導することができた。</p> <p>A 50% B 50%</p>	<p>お子様は、時間の約束や家庭で決まったルールをまもっている。</p> <p>A 13% B 71% C 15% D 1%</p>
思いやる心と自己有用感の醸成	<p>委員会・係の仕事やお手伝いなどに進んで取り組み、ほかの人のために役立つことができた。</p> <p>A 58% B 34% C 7% D 1%</p>	<p>委員会・係の仕事や手伝いなどに進んで取り組み、人のために役立つ活動に自主的に取り組んだりするように働きかけができた。</p> <p>A 47% B 53%</p>	<p>お子様は、家族の一員として、お手伝いなどに進んで取り組み、家族のために役立つことができています。</p> <p>A 21% B 52% C 2% D 25%</p>
	<p>友達にやさしくしたり、仲間と協力したりすることができた。</p> <p>A 60% B 31% C 8% D 1%</p>	<p>やさしい言葉づかいや円滑なコミュニケーションなどを通して、あたたかい学級をつくり上げる働きかけができた。</p> <p>A 50% B 50%</p>	
学級意識の向上 学級集団を高めあおうとする	<p>クラスや 学校が楽しい。</p> <p>A 59% B 32% C 6% D 3%</p>	<p>学年に応じて、適切な時期にポジティブ教育の実施や、異学年交流をすることができた。</p> <p>A 36% B 50% C 14%</p>	<p>お子様は、楽しく学校・学級に通えている。</p> <p>A 48% B 47% C 5%</p>

・「思いやる心と自己有用感の醸成」「学級集団を高めあおうとする意識の向上」については、教師、児童とも90%前後の達成率を示しており、今年度の成果と考えています。「規範意識と自己肯定感の育成」については、時間やきまりのことで、担任からいろいろな場面で指導されているので、守れなかったという意識が強くなったのではないかと推測しています。今後は委員会活動や学級会活動を通して、児童たちが主体的に時間やきまりについて考え、行動していく場面を多く設定していきます。

3 健やかな体

重点目標	児童	教師	保護者																												
効果的な体力づくりの推進	<p>体育の授業やパワーアップで体を動かすことを頑張れた。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>71%</td></tr> <tr><td>B</td><td>26%</td></tr> <tr><td>C</td><td>3%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	71%	B	26%	C	3%	<p>児童の体力の維持・向上に努めたり、学習内容を工夫したりすることができた。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>29%</td></tr> <tr><td>B</td><td>57%</td></tr> <tr><td>C</td><td>14%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	29%	B	57%	C	14%	<p>お子様は、運動に取り組んでいる。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>38%</td></tr> <tr><td>B</td><td>44%</td></tr> <tr><td>C</td><td>18%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	38%	B	44%	C	18%				
Category	Percentage																														
A	71%																														
B	26%																														
C	3%																														
Category	Percentage																														
A	29%																														
B	57%																														
C	14%																														
Category	Percentage																														
A	38%																														
B	44%																														
C	18%																														
健康教育・食育の充実	<p>毎日、8時間以上寝ることができた。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>48%</td></tr> <tr><td>B</td><td>34%</td></tr> <tr><td>C</td><td>13%</td></tr> <tr><td>D</td><td>5%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	48%	B	34%	C	13%	D	5%	<p>毎日、8時間以上の睡眠をとる生活習慣について、児童や保護者に働きかけることに努めた。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>20%</td></tr> <tr><td>B</td><td>60%</td></tr> <tr><td>C</td><td>20%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	20%	B	60%	C	20%	<p>お子様は、毎日、8時間以上の睡眠をとる生活習慣が身についている。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>39%</td></tr> <tr><td>B</td><td>47%</td></tr> <tr><td>C</td><td>14%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	39%	B	47%	C	14%		
Category	Percentage																														
A	48%																														
B	34%																														
C	13%																														
D	5%																														
Category	Percentage																														
A	20%																														
B	60%																														
C	20%																														
Category	Percentage																														
A	39%																														
B	47%																														
C	14%																														
望ましい生活習慣の確立	<p>「鯖東スマートルール」を守ることができた。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>52%</td></tr> <tr><td>B</td><td>37%</td></tr> <tr><td>C</td><td>10%</td></tr> <tr><td>D</td><td>1%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	52%	B	37%	C	10%	D	1%	<p>児童や保護者に対し、鯖東スマートルールの徹底を呼び掛けることに努めた。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>27%</td></tr> <tr><td>B</td><td>60%</td></tr> <tr><td>C</td><td>13%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	27%	B	60%	C	13%	<p>お子様は、鯖東スマートルールを守っている。</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>22%</td></tr> <tr><td>B</td><td>58%</td></tr> <tr><td>C</td><td>16%</td></tr> <tr><td>D</td><td>4%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	22%	B	58%	C	16%	D	4%
Category	Percentage																														
A	52%																														
B	37%																														
C	10%																														
D	1%																														
Category	Percentage																														
A	27%																														
B	60%																														
C	13%																														
Category	Percentage																														
A	22%																														
B	58%																														
C	16%																														
D	4%																														

- ・「健康教育・食育の充実」については、「早寝・早起き・朝ご飯」の項目を「8時間以上の睡眠時間をとる」に変更しました。前期と比べ達成率にあまり変動が見られないため、「早寝」ができていないと推測されます。次年度は、普段の日の下校してからのタイムスケジュールを各自つけてみて寝る時間を意識させたり、習い事によって生活時間が変わること気付かせたりして、睡眠開始時間を掴ませる指導を行っていきます。さらに各学年寝る目安の時間も提示し、それを目標に取り組んでいくなど、早寝に焦点化して指導していきます。
- ・「望ましい生活習慣の確立」については、次年度 PTA と協力してスマートルールを守っていくことを呼びかけていきます。また、スマートルールを守ることができた児童が意識できるようにフィードバックしていきます。さらに「SNS を正しく使っていくこと」と「児童がしっかり睡眠時間をとること」は、相互関係が考えられるので、2つの内容を関連付けて指導していきます。

4 信頼される学校

重点目標	児童	教師	保護者
開かれた学校づくり		<p>お便り・HP・連絡帳で、積極的に児童の学校での様子を伝えた。</p>	<p>オープンスクールや各種たより・HP・連絡帳等により学校での子どもの様子が分かった。</p>
子供が安心できる学校づくり	<p>家庭や地域や学校で、毎日安全に気を付けて生活することができる。</p>	<p>人権の視点から自身の言動に留意し、児童の安全を配慮する他、防災について指導し、児童も自分も危機管理意識を高めることができた。</p>	<p>お子様は、避難・防災・安全の学習の振り返りを通して、家庭でも安全な生活を送ることができた。</p>
ふるさと教育の推進	<p>福井県や鯖江市、東小学校校区などの、ふるさとについて学ぶことが楽しい</p>	<p>地域を生かした「ふるさと教育」の推進を図った。</p>	

- ・「開かれた学校づくり」については、今年度よりペーパーレス化にともなう発信方法の改善や、「Home & School」の導入などを始めましたので、完全定着にもう少し時間がかかると考えています。
- ・「子どもが安心できる学校づくり」については、2学期に「休み時間中の地震」を想定した避難訓練を行いました。1人1人の現場でのそれぞれの状況判断と適切な対応が求められた訓練であったため、ふりかえりで様々な課題が見つかりました。今後もいろいろな状況を想定して実施し、対応できる力をつけていきます。
- ・「ふるさと教育の推進」については、どの学年も体験学習や見学を通じた教材化、プレゼンなどによる発表など、ふるさと学習に積極的に取り組んだ成果がでました。今後、さらに「しんよこえふるさとカルタ」の活用など、鯖江東小学校区内の人・もの・行事などの教材を整理したり、開発したりしていきます。

5 学校関係者評価

2月2日（金）に、家庭・地域・学校協議会が開かれました。協議前の授業参観では、教室に掲示されている子どもたちの作品のレベルが上がっているという感想をいただきました。協議では、日頃の集団登校の様子について、「こちらに手をふったり、あいさつできたりするなど、子どもたちが元気に集団登校する姿が増えてきている。」という話を聞かせていただきました。その他に Home & School の運用方法や、下校ボランティア発足についてのご質問などが話題に上がりました。

他にも多くのご意見をいただきました。協議された事項を今後の学校運営に生かしていきます。

6 保護者アンケートより

〈ご意見・ご質問の中から〉

問: 夏休みの宿題を出した後に、残り1週間程で急にキュビナの宿題がでたが、平日は児童センターに行っているのでなかなかできず、土日でいっきに終わらせなきゃいけなかった。他の予定をたてていた事もあり、子供もずっとiPadを使用する事になり疲れていた。最初からだしてもらう方が計画をたててできるのでよい。

答: 来年度4月から、市内の3～6年生対象にAIソフト Qubena(キュビナ)が本格的に導入され、計画的に使用していきます。夏休みの宿題についても学年からおたよりを通して事前にお伝えし、計画を立てることができるようになります。

問: 障害があるなど、特別な支援の必要なお子さんへの支援や、他のお子さんへ、障がいの理解などの教育はどのようにされているのか、何かしらされていると思いますが、ホームページなどでは分からないので、時折でも発信してもらえるといいと思います。

答: 学校では支援の必要な児童に対して、保護者の了解を得て「ふくいっ子ファイル」を作成しています。「ふくいっ子ファイル」には、その子がめざしたい姿や、保護者の願い、またその目標達成のために周囲が行ってきた支援状況などが記載されています。また学校では、すべての児童に対して気がかりなことの情報共有をしたり、特別支援学校・特別支援教育センターやスクールカウンセラー等と連携を図ったり、特別支援についての研修を行ったりしながら、学校全体ですべての児童を支援していく体制をとっています。

問: ペーパーレス化が進み学校行事等に関する全ての配布物がメールで送られてくるようになりゴミの分別や資源の無駄使い削減等の面では大変意義のある取り組みだとは思いますが、返信が必要な書類などに関してだ

け言えば大変不便に思っています。

答: ペーパーレス化の趣旨へのご理解ありがとうございます。校内でもペーパーレスによる業務改善が進みましたが、返信が必要なものについては、紙面のほうがより効率的に対応できるのではという意見もありました。来年度は、HP や Home & School のアンケート機能、google などのフォーム機能などの活用と、紙面での返信の効率性を検討した上で発信させていただきます。またその際には、回答のリンク先を本文に必ずつけるなど配慮します。今までのように、何らかの事情で紙面を希望される方は、担任に申し出てください。

問: 登校後・下校前の着替えについて、男子も下着が見えないよう体操服の着用を許可して欲しいです。水泳の着替えなども女子が教室に入ってくるので困っていたとのこと。ご考慮いただければ幸いです。

答: 男子の体操服着用は可能です。夏などは衣服が厚くなるため、季節に合わせた考慮をお願いします。また、水泳の着替えについては、全学年、男子が教室、女子は体育館横のミーティング室で行うことになっています。着替え中は、忘れ物などがあっても別部屋に入らないということをご指導していきます。

問: ホームページで学校の様子を見たいのですが、パスワードがわからずずっと見るできません。パスワードが書かれていたメール? お便り? を探しても見つけられず…。中学校は、たしか学校の電話番号の下4桁になっていて、忘れてもホームページ上に載っているので入力できました。もし可能なら、この様に忘れてしまっても、ホームページ上のどこかに書いてあるといいのかなと思います。

答: 年度はじめにホームページのパスワードを紙面でお伝えしていますが、パスワードを忘れた場合は学校までご連絡ください。ご本人の確認をさせていただいた上でパスワードをお伝えします。また、セキュリティ保護の観点から、電話番号下4桁といった簡易的なパスワードをホームページ上に載せることは控えています。ご了承ください。

問: 修学旅行のしおりの配布が遅かったため、荷物を準備する期間が短かったです。肩からかけられるペットボトルカバーは家に常備されているものでもなく購入が必要だったので、慌てて百均で購入しました。一泊だけなのでだいたい荷物の予想はつくにしろ、家庭により新しく購入するものもあると思うので、せめて休日を2回以上(2週間前以上)挟んだ余裕を持って、詳しい持ち物リストの告知をお願いしたいです。ブログなどで旅行中の様子がちょくちょく分かったのはとてもありがたかったです。最近は見かけていませんが、以前はメ

ール配信のお便りに QR コードがついており、URL がメール本文になく、読み取りに苦労したことがあります。

答: 準備物についての連絡が遅れまして申し訳ありませんでした。今後、ご家庭の準備に配慮して早めにお知らせします。URL の件については以前のご指摘後、改善に努めております。

問: 昨年のホワイトアウトの猛吹雪の中、子ども達だけでの下校。前にも進めず学校にも戻れず、止まっている所を近くの方が見つけて頂き、家に入れて下さいました。仕事中でもあり、もし見つけて頂かなかったらと思うと恐怖で仕方ありません。今年はそのような思いは2度とたくありませんので、このような環境下で子ども達だけでの下校はやめて頂きたいです。迎いの段取り等ありますので、出来ましたら早めの連絡を希望します。

答: 悪天候時の下校については、福井地方気象台や雨雲レーダー、現在の空の様子等の情報を集め、早め早めに判断を行い、下校情報をお伝えしていきます。また、状況によって教員だけでなく、民生児童委員、保護者の方にご協力いただき、担当地区近くまで引率するなどの対応をしていきます。現在、予測困難な気象状況の中においても、安心・安全に下校できるように「見守り隊」の立ち上げが進められています。ぜひ、ご理解とご協力をお願いいたします。

問: 秋は色々行事が重なり大変ですが、マラソン大会の時期がもう少しはやかったら実施できたのかな…と残念でした。

答: ある方から、「今年度の大会に向け、休日などを利用し、家族と一緒に練習していた」という話を聞かせていただきました。残念ながら今年度は天候の関係で中止となってしまいましたが、来年度は実施できるように、予備日を多めに設定するなどの対応を検討していきます。

他にも多くのご意見やご感想をいただきました。参考にさせていただき、保護者・地域と連携しながら、地域に貢献できる学校づくりを進めて参ります。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。また、これからもご意見やご質問等がありましたら気軽に学校へご連絡ください。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしく申し上げます。